

令和6年度岩手大学入学者選抜における 募集人員及び実施教科・科目等について

令和4年12月22日
岩手大学

令和6年度岩手大学入学者選抜における募集人員並びに大学入学共通テストで利用する教科・科目及び一般選抜で課す教科・科目等について、お知らせします。

なお、今後諸事情により内容が一部変更となる可能性もあります。
詳細については、「令和6年度入学者選抜要項（令和5年7月公表予定）」及び各種学生募集要項で必ず確認してください。

【前年度からの主な変更点】

○人文社会科学部

募集人員の変更

学科・課程等	一般選抜		学校推薦型選抜
	前期日程	後期日程	
人間文化課程	60→63	20→22	45→40
地域政策課程	43	14→12	18→20
計	103→106	34	63→60
前年度からの増△減	+3	0	△3

実施教科・科目等の変更

学校推薦型選抜で人間文化課程の募集人員内訳（小論文選択，スポーツ選択，美術選択，書道選択）を廃止します。これに伴い、「実技検査」は行わず、「小論文」及び「面接」に統一します。

その他の変更

スポーツ科学専修プログラムの受け入れを停止します。詳細は本学ウェブサイトをご確認ください。

なお、人文社会科学部の「入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）」の変更も併せて公表します。

○教育学部

実施教科・科目等の変更

一般選抜前期日程の理科「物理」の出題範囲について「原子」を含めた全範囲とし、大学入学共通テストと同範囲とします。

○理工学部

実施教科・科目等の変更

一般選抜前期・後期日程の理科「物理」の出題範囲について「原子」を含めた全範囲とし、大学入学共通テストと同範囲とします。

その他の変更

システム創成工学科機械科学コースの私費外国人留学生選抜で日本留学試験の理科の利用科目を変更します。

○農学部

実施教科・科目等の変更

一般選抜前期日程の理科「物理」の出題範囲について「原子」を含めた全範囲とし、大学入学共通テストと同範囲とします。

なお、農学部の「入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）」の変更も併せて公表します。

令和6年度岩手大学学生募集人員

学部	学科・課程等		入学定員	募 集 人 員					備 考		
				一般選抜		学校推薦型選抜	総合型選抜			私費外国人留学生選抜	
				前期日程	後期日程		I	II			
人文社会科学学部	人間文化課程		125	63	22	40	/	/	若干名		
	地域政策課程		75	43	12	20	/	/	若干名		
	計		200	106	34	60			若干名		
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	88	48	15	25	/	/	/	※1 数学サブコース及び理科サブコースの学校推薦型選抜の入学者は、「小学校教育専修」に所属することになります。	
		中学校教育コース	国語サブコース	29	5	/	/	/	/		/
			社会サブコース		5	/	/	/	/		
			英語サブコース		5	/	3	/	/		
			音楽サブコース		3	/	/	/	/		
			美術サブコース		2	/	1	/	/		
		保健体育サブコース	3	/	2	/	/				
	理数教育コース	数学サブコース	32	12	/	※1	5	/	/		
		理科サブコース		10	/	※1	5	/			
		特別支援教育コース	11	5	2	4	/	/	/		
計		160	98	17	45						
理工学部	化学・生命理工学科	化学コース	90	38	12	10	/	5	若干名	総合型選抜Ⅰは地域創生特別プログラムの募集人員で、総合型選抜Ⅱは先端理工学特別プログラムの募集人員となります。	
		生命コース		17	5	3	/	5	若干名		
	物理・材料理工学科	数理・物理コース	80	22	4	4	/	5	若干名		
		マテリアルコース		29	9	7	/	5	若干名		
	システム創成工学科	電気電子通信コース	270	38	12	10	/	5	若干名		
		知能・メディア情報コース		35	12	8	/	5	若干名		
		機械科学コース		50	15	15	/	5	若干名		
	社会基盤・環境コース	35	5	20	5	/	5	若干名			
計		440	264	74	77	10	15	若干名			
農学部	植物生命科学科	40	26	4	5	/	5	若干名	共同獣医学科の修業年限は、6年です。 ※2 総合型選抜Ⅱ募集人員内訳 一般枠 8 地域枠 2		
	応用生物化学科	40	32	3	3	/	2	若干名			
	森林科学科	30	16	3	6	/	5	若干名			
	食料生産環境学科	農村地域デザイン学コース	60	26	4	6	/	4		若干名	
		食産業システム学コース		10	3	5	/	2		若干名	
		水産システム学コース	10	3	5	/	2	若干名			
	動物科学科	30	20	3	7	/	/	若干名			
共同獣医学科	30	20	/	/	/	※2	10	若干名			
計		230	150	20	32		28	若干名			
合 計			1,030	618	145	214	10	43	若干名		

・教育学部の入学定員は学校教育教員養成課程160名ですが、入学定員欄にはコース毎の募集人員計を表示しています。
 ・総合型選抜および学校推薦型選抜の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員補充は一般選抜で行います。

令和6年度入学者選抜の実施教科・科目等

(1)人文社会科学部

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査等 の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等				
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜		
人文社会 科学部 200人 前期 106 後期 34 学校推薦型 60	人間文化課程 募集人員 125人 前期 63 後期 22 学校推薦型 40 地域政策課程 募集人員 75人 前期 43 後期 12 学校推薦型 20	前期日程 2月25日	国	国	国 外 国語総合 コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・Ⅱ [2教科2科目]				
		後期日程 3月12日	国	国				その他	小論文
		学校推薦型 11月下旬	大学入学共通テストは課さない					その他	小論文及び面接

備考

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

* 「数学①」、「数学②」の区分は以下のとおりです。

数学① (数Ⅰ, 数Ⅰ・数A)

数学② (数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿記・会計, 情報関係基礎)

* 「理科①」、「理科②」の区分は以下のとおりです。

理科① (物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎)

理科② (物理, 化学, 生物, 地学)

(注1) 前期日程の選択教科・科目で、『「地理歴史」、「公民」』から2科目及び「数学」から2科目を受験した場合は、

『「地理歴史」、「公民」』の第1解答科目の成績を必ず利用し、残りの2科目は『「地理歴史」、「公民」』の第2解答科目及び「数学①」、「数学②」の3科目の中から高得点の2科目の成績を利用します。

(注2) 前期日程の選択教科・科目で、「理科」から複数科目を受験した場合は、「理科①」の2科目又は「理科②」の第1解答科目のどちらか高得点の成績を利用します。

(注3) 後期日程の選択教科・科目で、『「地理歴史」、「公民」』、「数学」及び「理科」から複数科目を受験した場合は、『「地理歴史」、「公民」』の第2解答科目及び「理科②」の第2解答科目を除いた高得点の成績を利用します。

・ 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

(2) 教育学部

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査等 の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等					
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜			
教育学部 160人 前期 98 後期 17 学校推薦型 45	小学校教育 コース 募集人員 88人 前期 48 後期 15 学校推薦型 25	前期日程 2月25日	国	国 (数Ⅰ・数A)と (数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1)	国	国語総合	から2			
		後期日程 3月12日	教	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫政経から1	理	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学 *「基礎を付した科目(物理基礎, 化学基礎, 生物 基礎, 地学基礎)」については, 2科目の受験で 他の教科・科目の1科目とみなします。			数	(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B), (数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B)から1 (物理基礎・物理), (化学基礎・化学), (生物基礎・生物)から1
			公民							
	学校推薦型	11月下旬	外	英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目又は6教科7科目]	その他	小論文				
	学校推薦型	11月下旬	大学入学共通テストは課さない		その他	小論文 個人面接				
	中学校教育 コース 募集人員 29人 前期 23 国語 5 社会 5 英語 5 音楽 3 美術 2 保健 3 学校推薦型 6 英語 3 美術 1 保健 2	前期日程 2月25日	国	国 (数Ⅰ・数A)と (数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1)	国	国語総合	から2 (注4)			
		前期日程 2月26日 音楽	教	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫政経から1	理	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学 *「基礎を付した科目(物理基礎, 化学基礎, 生物 基礎, 地学基礎)」については, 2科目の受験で 他の教科・科目の1科目とみなします。			数	(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B), (数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B)から1 (物理基礎・物理), (化学基礎・化学), (生物基礎・生物)から1
			公民							
		前期日程 2月26日 美術	外	英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目又は6教科7科目]	その他	実技検査 個人面接				
		前期日程 2月26日 保健体育	その他	実技検査 個人面接						
学校推薦型 英語		11月下旬	大学入学共通テストは課さない		その他	小論文 個人面接(英語による口頭試問含む)				
学校推薦型 美術		11月下旬	その他	実技検査 個人面接						
学校推薦型 保健体育	11月下旬	その他	実技検査 個人面接							
理数教育 コース 募集人員 32人 前期 22 数学 12 理科 10 学校推薦型 10 数学 5 理科 5	前期日程 2月25日	国	国 (数Ⅰ・数A)と (数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1)	国	国語総合	から2 (注4)				
	後期日程 3月12日	教	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫政経から1	理	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学 *「基礎を付した科目(物理基礎, 化学基礎, 生物 基礎, 地学基礎)」については, 2科目の受験で 他の教科・科目の1科目とみなします。			数	(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B), (数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B)から1 (物理基礎・物理), (化学基礎・化学), (生物基礎・生物)から1	
公民		から1				外	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・Ⅱ [2教科2科目]			
学校推薦型 数学 理科	11月下旬	外	英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	小論文 個人面接					

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等 の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜
特別支援教育 コース 募集人員 11人 前期 5 後期 2 学校推薦型 4 学校教育 教員養成 課程	前期日程 2月25日	国 数 地歴 公民 理 外	国 (数Ⅰ・数A)と (数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫政経から1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学 *「基礎を付した科目(物理基礎, 化学基礎, 生物 基礎, 地学基礎)」については, 2科目の受験で 他の教科・科目の1科目とみなします。 英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目又は6教科7科目]	国 数 理 外 その他	国語総合 (数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B), (数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B)から1 (物理基礎・物理), (化学基礎・化学), (生物基礎・生物)から1 コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・Ⅱ [2教科2科目] 小論文	から2
	後期日程 3月12日	外	英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目又は6教科7科目]	その他	小論文 個人面接	
	学校推薦型 11月下旬	大学入学共通テストは課さない	その他	小論文 個人面接		

備考

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

* 「理科①」、「理科②」の区分は以下のとおりです。

理科① (物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎)

理科② (物理, 化学, 生物, 地学)

(注1) 「理科①」については, 2科目の受験で他の教科・科目の1科目とみなします。このため, 「理科」の選択科目数と選択科目の組み合わせは, 以下のア～エのいずれかになります。

ア 選択科目数1: 「理科①」から2科目を選択

イ 選択科目数1: 「理科②」から1科目を選択

ウ 選択科目数2: 「理科①」から2科目かつ「理科②」から1科目を選択

この場合, 「理科①」と「理科②」で同一名称を付した科目を選択しても構いません。

エ 選択科目数2: 「理科②」から2科目を選択

(注2) 『「地理歴史」, 「公民」』から2科目, 「理科①」から2科目及び「理科②」から1科目を受験した場合は, 下記ア～ウのうち, いずれか高得点の組み合わせを利用します。

ア 『「地理歴史」, 「公民」』の2科目と「理科①」の2科目

イ 『「地理歴史」, 「公民」』の2科目と「理科②」の1科目

ウ 『「地理歴史」, 「公民」』の第1解答科目と, 「理科①」の2科目及び「理科②」の1科目

(注3) 『「地理歴史」, 「公民」』から2科目及び「理科②」から2科目を受験した場合は, 下記ア, イのうち, どちらか高得点の組み合わせを利用します。

ア 『「地理歴史」, 「公民」』の2科目と「理科②」の第1解答科目

イ 『「地理歴史」, 「公民」』の第1解答科目と「理科②」の2科目

- ・ 理数教育コースにおいては, 『「地理歴史」, 「公民」』から2科目受験した場合は, 第1解答科目の成績を利用します。
- ・ 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。

【個別学力検査等】欄

- ・ 小学校教育コースに入学後, 英語サブコースへ所属を希望する者は, 「外国語」を受験しておくことが望ましい。
- ・ 数Ⅲの出題範囲は, 「極限」, 「微分法」及び「積分法」とします。
- ・ 数Aの出題範囲は, 全範囲とします。
- ・ 数Bの出題範囲は, 「数列」と「ベクトル」とします。

(注4) 中学校教育コース(国語, 英語サブコース)及び理数教育コース(数学, 理科サブコース)においては, サブコースごとに個別学力検査の受験科目を以下のとおり指定します。

- ・ 国語サブコース受験者は, 「国語」を含む2科目を受験すること。
- ・ 英語サブコース受験者は, 「外国語」を含む2科目を受験すること。
- ・ 数学サブコース受験者は, 「数学」の「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」を含む2科目を受験すること。
- ・ 理科サブコース受験者は, 「理科」を含む2科目を受験すること。

なお, 社会サブコース受験者は「国語」, 「数学」, 「理科」, 「外国語」から2科目を選択して受験してください。

(3) 理工学部

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査等 の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		
			教科	科目名等		教科等	科目名等	2段階 選抜
理工学部 440人 前期 264 後期 74 学校推薦型 77 総合型Ⅰ 10 総合型Ⅱ 15	化学・生命理工学科 募集人員 90人 前期 55 後期 17 学校推薦型 13 総合型Ⅱ 5	前期日程 2月25日	国	国	} から1	教	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	
			地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B		理	化学コース：物理基礎・物理, 化学 基礎・化学から1 生命コース：物理基礎・物理, 化学 基礎・化学, 生物基礎・生物から1	
		公民	現社, 倫, 政経, 倫政経	その他		[2教科2科目]		
		数	(数Ⅰ・数A)と (数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1)	数	主体性・協働性に関する自己評価 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B			
		後期日程 3月12日	理	物理, 化学, 生物から2	理	化学コース：物理基礎・物理, 化学 基礎・化学から1 生命コース：物理基礎・物理, 化学 基礎・化学, 生物基礎・生物から1		
学校推薦型 11月下旬	大学入学共通テストは課さない			その他	書類審査, 面接及び口頭試問			
総合型Ⅱ (先端理工 学特別プロ グラム) [1次] 10月上旬 [2次] —	国	国	(数Ⅰ・数A)と(数Ⅱ・数B)	その他	[第1次選考] 書類審査, プレゼンテーション, 面接			
		数	物理, 化学, 生物から2					
		理	英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1					
		外	[4教科6科目]					
物理・材料理工学科 募集人員 80人 前期 51 後期 13 学校推薦型 11 総合型Ⅱ 5	物理・材料理工学科 募集人員 80人 前期 51 後期 13 学校推薦型 11 総合型Ⅱ 5	前期日程 2月25日	国	国	} から1	教	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	
			地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B		理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学から1	
		公民	現社, 倫, 政経, 倫政経	その他		[2教科2科目]		
		数	(数Ⅰ・数A)と (数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1)	数	主体性・協働性に関する自己評価 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B			
		後期日程 3月12日	理	物理, 化学, 生物から2	理	物理基礎・物理, 化学基礎・化学から1		
学校推薦型 11月下旬	大学入学共通テストは課さない			その他	書類審査, 面接及び口頭試問			
総合型Ⅱ (先端理工 学特別プロ グラム) [1次] 10月上旬 [2次] —	国	国	(数Ⅰ・数A)と(数Ⅱ・数B)	その他	[第1次選考] 書類審査, プレゼンテーション, 面接			
		数	物理と化学					
		理	英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1					
		外	[4教科6科目]					

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等 の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜
システム創成工学科 募集人員 270人 前期 158 後期 44 学校推薦型 53 総合型 I 10 総合型 II 5	前期日程 2月25日	国	国	教 理 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物理基礎・物理, 化学基礎・化学から1 [2教科2科目] 主体性・協働性に関する自己評価	
		地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B			
	後期日程 3月12日	公民	現社, 倫, 政経, 倫政経	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物理基礎・物理, 化学基礎・化学から1 [2教科2科目] 主体性・協働性に関する自己評価	
		数	(数Ⅰ・数A)と (数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1)			
	学校推薦型 11月下旬	理	物理, 化学, 生物から2	教 理 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物理基礎・物理, 化学基礎・化学から1 [2教科2科目] 主体性・協働性に関する自己評価	
		外	英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]			
総合型 I (地域創生 特別プログラ ム) [1次] 9月下旬 [2次] 10月上旬	大学入学共通テストは課さない		その他	○ものづくり系 [第1次選考] 書類審査 [第2次選考] プレゼンテーション, 面接及び口頭試問 ○防災・まちづくり系 [第1次選考] 書類審査 [第2次選考] プレゼンテーション, 面接及び口頭試問		
総合型 II (先端理工 学特別プロ グラム) [1次] 10月上旬 [2次] —	国 数 理 外	国 (数Ⅰ・数A)と(数Ⅱ・数B) 物理, 化学, 生物から2 英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [4教科6科目]	その他	[第1次選考] 書類審査, プレゼンテーション, 面接		

備考

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- ・『「地理歴史」, 「公民」』から2科目受験した場合は, 第1解答科目の成績を利用します。
- ・「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。

【個別学力検査等】欄

- ・数Aの出題範囲は, 全範囲とします。
- ・数Bの出題範囲は, 「数列」と「ベクトル」とします。
- ・「主体性・協働性に関する自己評価」では, 大学入学以前の学習や課外活動, ボランティア活動などを通じて, 主体性や協働性がどのように培われてきたか, またそれを活かしてどのような大学生活を送りたいかなどの意志を示す文章を記載してもらいます。

(4)農学部

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査等 の 区分・日程		大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜		
農学部 230人 前期 150 後期 20 学校推薦型 32 総合型Ⅱ 28 応用生物化学科 募集人員 40人 前期 32 後期 3 学校推薦型 3 総合型Ⅱ 2 食料生産環境学科 募集人員 60人 (農村地域デザイン学コース・食産業システム学コース) 前期 26 後期 4 学校推薦型 6 総合型Ⅱ 4 (水産システム学コース) 前期 10 後期 3 学校推薦型 5 総合型Ⅱ 2 森林科学科 募集人員 30人 前期 16 後期 3 学校推薦型 6 総合型Ⅱ 5	前期日程 2月25日	国	国	数 理 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物 [1教科1科目] 大学入学希望理由書	から1		
	後期日程 3月12日	外	英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]					その他
	学校推薦型 11月下旬			大学入学共通テストは課さない	その他	小論文 面接		
	総合型Ⅱ 12月中下旬	国	国	地歴 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 公民 現社, 倫, 政経, 倫政経 } 数 (数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1)と (数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1) 理 物理, 化学, 生物, 地学 から2 外 英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	面接		
前期日程 2月25日	国	国	地歴 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 公民 現社, 倫, 政経, 倫政経 } 数 (数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1)と (数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1) 理 物理, 化学, 生物, 地学 から2	数 理 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物 [1教科1科目] 大学入学希望理由書	から1		
後期日程 3月12日	外	外	英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	面接			
学校推薦型 11月下旬			大学入学共通テストは課さない	その他	小論文 面接			
総合型Ⅱ 12月中下旬	国	国	地歴 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 公民 現社, 倫, 政経, 倫政経 } 数 (数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1)と (数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1) } から3 理 物理, 化学, 生物, 地学 から2 外 英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 } [5教科7科目]	その他	[第1段階選抜] (志願倍率が4倍を超えた場合実施することがある) 書類審査 [第2段階選抜] 面接		○	

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等 の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	
動物科学科 募集人員 30人 前期 20 後期 3 学校推薦型 7	前期日程 2月25日	国	国	数 理 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物 } から1 [1教科1科目] 大学入学希望理由書		
	後期日程 3月12日	地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1				
		公民	現社, 倫, 政経, 倫政経 } から1				
学校推薦型 11月下旬			大学入学共通テストは課さない	その他	小論文 面接		
共同獣医学科 募集人員 30人 前期 20 総合型Ⅱ 10 (一般枠8, 地域枠2)	前期日程 2月25日	国	国	数 理 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物 } から1 [2教科2科目] 大学入学希望理由書		
	総合型Ⅱ 12月中下旬	地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1				
		公民	現社, 倫, 政経, 倫政経 } から1				
		教	教Ⅰ・数Aと(教Ⅱ・数B, 簿, 情報から1)	その他	大学入学希望理由書		
		理	物理, 化学, 生物から2				
		外	英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]				
		国	国	その他	[第1段階選抜] (志願倍率が4倍を超えた場合実施することがある) 書類審査 [第2段階選抜] 面接	○	
		地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1				
		公民	現社, 倫, 政経, 倫政経 } から1				
		教	教Ⅰ・数Aと(教Ⅱ・数B, 簿, 情報から1)				
		理	物理, 化学, 生物から2				
		外	英(リスニングテストを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]				

備考

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- ・『「地理歴史」, 「公民」』から2科目受験した場合は, 第1解答科目の成績を利用します。
 - ・「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。
- (注) 森林科学科が行う総合型Ⅱでは, 5教科7科目の受験を必要とし, 「理科」の第1解答科目の成績を必ず利用し, 残りの2科目は5教科6科目の中から高得点の2科目の成績を利用します。

【個別学力検査等】欄

- ・数Aの出題範囲は, 全範囲とします。
 - ・数Bの出題範囲は, 「数列」と「ベクトル」とします。
 - ・森林科学科, 共同獣医学科が行う総合型Ⅱの第1段階選抜に用いる書類は, 出願理由書, 調査書とします。
- なお, 第1段階選抜が行われなかった場合も, 面接の基礎資料として使用します。

(5) 私費外国人留学生選抜(理工学部)

実施コース	全学科・全コース
募集人員	若干名
個別学力検査等	課さない
日本留学試験	<p>【利用科目】 理系 日本語(読解, 聴解・聴読解) 理科 化学・生命理工学科, 物理・材料理工学科, システム創成工学科(電気電子通信コース, 知能・メディア情報コース, 社会基盤・環境コース) 「物理」「化学」「生物」から2科目 システム創成工学科(機械科学コース) 「物理」と「化学又は生物から1科目」の2科目 数学(コース2)</p> <p>【利用する試験】 令和5年6月又は11月のどちらでもよい</p> <p>【その他】 日本語(読解, 聴解・聴読解)の合計が260点以上であることが必要</p>

入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）：人文社会科学部

1 学部概要

人文社会科学部は、グローバル化の下で著しく変化する現代社会の諸問題を総合的観点から理解する能力と、人間・文化・社会・環境に関する専門的知識・能力を有し、地域社会及び国際社会に実践を通して貢献できる人材の養成を目指しています。

2 入学者に求める資質（求める学生像） 《学部共通》

(1) 知識・技能・理解

人間・文化・社会・環境に関する基礎的知識・技能を有し、物事を論理的に考えることができる人

(2) 思考力・判断力・表現力

多様な考え方、異質なものの見方を理解しようとする柔軟な姿勢を持ち、物事を多角的に捉えるとともに、自分の考えを適切に表現し、それを積極的に発信できる人

(3) 関心・意欲

人間・文化・社会・環境のあり方とそれらをめぐる諸問題について強い探究心と広い観点から学ぶ意欲を持つ人

(4) 主体性・協働性

地域社会・国際社会の諸問題に実践的に取り組み、周囲の人々と協働しながら問題の解決を図ろうとする人

3 入学前に修得しておくことを期待する内容 《学部共通》

- ・国語：読解力及び自分の考えを表現できる作文力
- ・英語：基本的な読解力・リスニング力・会話力・作文力
- ・地歴・公民：日本及び世界の地理・歴史・社会制度・社会思想などに関する基礎的知識と社会事象に対する関心
- ・数学：数学の基本的な概念を理解し、論理的に思考する力
- ・理科：日常生活や社会に見られる科学的な事象に対する基礎的知識
- ・高校生活全般：他人と積極的に関わることのできるコミュニケーション力

※ 具体的な履修要件や入試科目は、選抜区分や学部等毎で個別に示しますので、各募集要項で確認してください。

4 入学者選抜の基本方針 《学部共通》

(1) 一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」を評価し、個別試験では「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。

(2) 一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」を評価し、個別試験では「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。

(3) 学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）

小論文では「思考力・判断力・表現力」を、面接では「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」「主体性・協働性」を評価するとともに、出願理由書・調査書で「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」「主体性・協働性」を確認します。

(4) 私費外国人留学生入試

日本留学試験では日本語に関する基礎的能力を含めて「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」を、小論文では「思考力・判断力・表現力」を評価します。そして、面接では出願理由書の内容の確認も併せて「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」「主体性・協働性」を評価します。

【人間文化課程】

1 課程概要

人間文化課程は、多様な固有文化を育み、歴史的に継承されてきた地域のあり方と、そこに暮らす人間の行動を多角的に学修し、グローバル化を踏まえた地域づくりと住民の心身両面の健やかな生活に貢献できる人材、及び地域の来歴を踏まえ、文化を世界に向けて発信できる人材を養成します。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

(1) 知識・技能・理解

人間・言語・文化・芸術・スポーツについて学ぶための基礎的知識・技能を有し、物事を論理的に考えることができる人

(2) 思考力・判断力・表現力

多様な特性をもつ人間・言語・文化・芸術・スポーツをめぐる諸現象を多角的に捉えるとともに、自分の考えを適切に表現し、それを積極的に発信できる人

(3) 関心・意欲

人間・言語・文化・芸術・スポーツをめぐる諸問題について地域及び世界双方の広い観点から学ぶことに高い関心を持つ人

(4) 主体性・協働性

人間・言語・文化・芸術・スポーツに関する学修を実践に活かし、周囲の人々と協働しながら地域社会・国際社会の諸問題を解決しようとする強い熱意を持つ人

【地域政策課程】

1 課程概要

地域政策課程は、東日本大震災の復興から、未来のモデルとなる持続可能な社会づくりへの道筋を見据え、地域創生・地域マネジメントへの課題に、法学・経済学・環境学それぞれの分野の学修を軸としながら、総合的視点から取り組むことのできる人材を養成します。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

(1) 知識・技能・理解

法学・経済学・環境学について学ぶための基礎的知識・技能を有し、物事を論理的に考えることができる人

(2) 思考力・判断力・表現力

複雑に絡み合う法・経済・環境をめぐる諸現象を多角的に捉えるとともに、自分の考えを適切に表現し、それを積極的に発信できる人

(3) 関心・意欲

現代の社会をめぐる諸問題について、法学・経済学・環境学の広い観点から学ぶことに高い関心を持つ人

(4) 主体性・協働性

法学・経済学・環境学に関する学修を実践に活かし、周囲の人々と協働しながら地域社会・国際社会の諸問題を解決しようとする強い熱意を持つ人

＜別表＞選抜に活用する評価方法とその評価項目

(1) 選抜に活用する内容

入学者選抜方法	該当選抜区分	選抜内容
小論文	一般（後期）	提示した問題・課題を通して、「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」に関する基礎的な能力を判定する。
小論文	学校推薦型 私費外国人留学生	提示した問題・課題を通して、「思考力・判断力・表現力」に関する基礎的な能力を判定する。
面接	学校推薦型	推薦書・出願理由書・調査書に関する質疑を行うことによって「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」「主体性・協働性」について判定する。
面接	私費外国人留学生	出願理由書に関する質疑を行うことによって、「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」「主体性・協働性」について判定する。
出願理由書	学校推薦型 私費外国人留学生	本学部を志望する理由を、これまでの勉強や様々な活動を通じて育まれた問題意識、本学部の教育内容、大学卒業後の希望進路などを踏まえて記入する。「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」「主体性・協働性」を判定する際の1つの資料にする。
調査書	学校推薦型	高等学校での科目の履修状況に加えて、教科外活動の状況やボランティア活動・プロジェクト活動など校外での活動、各種の資格・免許取得なども評価対象とする。「知識・技能・理解」「主体性・協働性」を判定する際の1つの資料とする。

(2) 選抜に活用する内容の重点評価項目

入学者選抜方法	該当選抜区分	知識・理解・技能	思考力・ 判断力・ 表現力	関心・意欲・態度	主体性・ 協働性
大学入学共通 テスト	一般（前期）		○		
	一般（後期）	○	○		
個別学力検査 ＜教科＞	一般（前期）	○	○		○
小論文	一般（後期）		○		○
	学校推薦型 私費外国人留学生		○		
面接	学校推薦型		○		
	私費外国人留学生		○	○	○
出願理由書	学校推薦型		○		
	私費外国人留学生		○	○	○
調査書	学校推薦型	○			○
日本留学試験	私費外国人留学生	○	○		

※一般選抜（前期日程）、一般選抜（後期日程）においては調査書は、高大接続及び学力の3要素評価の観点から、総合判定時の資料として活用します。

入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）：農学部

1 学部概要

農学部は、幅広く深い教養と豊かな人間性を基礎として、農学の重要分野である植物生命、応用生物化学、森林科学、食料生産環境、動物科学、獣医学の専門分野における、基礎的・応用的な専門知識と技能を修得することにより、地域および国際社会の食料・生命・環境の諸問題の解決に貢献できる人材の養成を目的としています。

2 入学者に求める資質（求める学生像） 《学部共通》

(1) 知識・技能・理解

- ・ 農学分野の自然科学、生命科学、社会科学等を学ぶに相応しい基礎学力を有する人

(2) 思考力・判断力・表現力

- ・ 農学分野に関するグローバルな問題を地域の視点から見出し、論理的にとらえ、探求する思考力と自らの意見をまとめ表現する能力を有する人

(3) 関心・意欲・態度

- ・ 生命の尊さを知り、食料生産技術や生物資源の開発と利用について専門的知識を修得する意欲のある人

(4) 主体性・協働性

- ・ 農学分野に関する諸課題を主体的に学ぶ積極性を持つとともに、創造性豊かな発想をもとに協働して学ぶことのできる人

3 入学前に修得しておくことを期待する内容 《学部共通》

- ・ 理科、数学：内容の理解と応用力
- ・ 英語、国語：基礎的な読解力、表現力、文章力
- ・ 地歴・公民：基礎的内容の理解

※ 具体的な履修要件や入試科目は、選抜区分や学部等毎で個別に示しますので、各募集要項で確認してください。

4 入学者選抜の基本方針 《学部共通》

(1) 一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストと個別学力検査で「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」を評価します。大学入学希望理由書で「関心・意欲・態度」「主体性・協働性」を評価します。

(2) 一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストで「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」を評価します。個人面接で「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲・態度」「主体性・協働性」を評価します。

(3) 学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）

小論文試験で「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」を評価します。個人面接および出願理由書で「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲・態度」「主体性・協働性」を、調査書で「知識・技能・理解」を中心に総合的に評価します。

(4) 総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

大学入学共通テストで「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」を評価します。個人面接および出願理由書で「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲・態度」「主体性・協働性」を評価し、調査書で「知識・技能・理解」を中心に総合的に評価します。

(5) 私費外国人留学生選抜

日本留学試験で、日本語力を含めて「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」を評価します。個人面接および出願理由書で「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲・態度」「主体性・協働性」を評価します。

【植物生命科学科】

1 学科概要

植物生命科学科では、植物および昆虫の生命現象と農学に関連する生命の機能を解明するための基礎知識を生物学や化学的な観点で学習します。さらに、農産物や農業生物を有益な資源として生かすために生命科学技術ならびに論理を学びます。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

(1) 知識・技能・理解・思考力・判断力・表現力

- ・ 生命機能の解明や生命資源利用を学ぶに相応しい基礎学力を有する人
- ・ 生命科学や生命資源の可能性を数量的・論理的に推理・解析できる分析力を有する人

(2) 関心・意欲・態度・主体性・協働性

- ・ 食料の安定供給と環境負荷低減を両立させる戦略・論理・技術を学ぶ意欲のある人
- ・ 新たな生命現象や未利用資源に関する成果を社会へ還元する行動力のある人

【応用生物化学科】

1 学科概要

応用生物化学科では、生命の現象、食品素材の特性、生物圏での物質の動きを理解するための基礎知識を化学的な視点から学習するとともに、それらに関連する実験技術を修得します。これらをもとに、微生物・動物・植物資源の有効利用や生物機能の応用についても学びます。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

(1) 知識・技能・理解・思考力・判断力・表現力

- ・ 生命現象の解明と応用を学ぶに相応しい基礎学力を有する人
- ・ 食品素材特性の解明と応用を学ぶに相応しい基礎学力を有する人
- ・ 生物圏での物質の動きの解明と応用を学ぶに相応しい基礎学力を有する人

(2) 関心・意欲・態度・主体性・協働性

- ・ 微生物や酵素の高度利用について専門的知識を修得する意欲のある人
- ・ 健康と食品機能について専門的知識を修得する意欲のある人
- ・ 食料生産と生物圏の化学的な解明について専門的知識を修得する意欲のある人

【森林科学科】

1 学科概要

森林科学科では、東北地域の恵まれた自然環境を背景として、森林の持つ多様な環境保全機能や樹木資源の生産と利用、自然生態系の保全・管理、防災を含めた幅広い分野について総合的に学びます。これらをもとに、自然との共生関係を築きながら発展できる地域社会の実現に貢献する人材を育成します。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

(1) 知識・技能・理解・思考力・判断力・表現力

- ・ 森林科学を学ぶに相応しい基礎学力を有する人
- ・ 多様な機能を活かした森づくりと利用・保全に関する知識と技術の修得に相応しい基礎学力を有する人

(2) 関心・意欲・態度・主体性・協働性

- ・ 森林の多面的機能を最大限に発揮できる森づくりに必要な知識と技術について学ぶ意欲のある人
- ・ 森林里山地域の自然生態系に配慮した適切な資源の利用と管理について学ぶ意欲のある人
- ・ 再生可能資源である木質バイオマスの総合的かつ持続的利用法について学ぶ意欲のある人

【食料生産環境学科】

1 学科概要

食料生産環境学科では、農業の生産基盤の整備や生活環境の向上、農村の生態系、文化・景観の保全や災害に強い地域づくり、食を取り巻く環境の急速なグローバル化および農業就業人口の減少や高齢化に対応する食料生産技術の高度化、農産物の保存・加工・流通、6次産業化、農業経営の高度化、さらに持続可能な水産資源の管理や漁獲・増養殖、加工技術の改良と開発、グローバルな視野に立った新たな流通体系などの科学と技術を学びます。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

<農村地域デザイン学コース・食産業システム学コース>

(1) 知識・技能・理解・思考力・判断力・表現力

- ・ 農業生産基盤の整備と農村環境の保全、地域振興に関して学ぶに相応しい基礎学力を有する人
- ・ 食料生産技術、農産物の保存・加工・流通、6次産業化、および農業経営に関する知識と技術の修得に相応しい基礎学力を有する人

(2) 関心・意欲・態度・主体性・協働性

- ・ 農村地域の持続的発展のために、地域資源の適切な利用・管理と農村環境の保全、および地域振興について多面的に学ぶ意欲のある人
- ・ 食料生産環境の科学的な解明、農作業の快適化と効率化、農産物の高付加価値化と持続可能な流通システムの構築、農業廃棄物の有効利用に関する理論と技術を学ぶ意欲のある人
- ・ グローバル化に対応した農業経営の高度化、グリーンツーリズムや観光を含めた農業の6次産業化や農業情報の利活用について学ぶ意欲のある人

<水産システム学コース>

(1) 知識・技能・理解・思考力・判断力・表現力

- ・ 水産資源の管理・生産、その利活用、流通・販売に関する自然科学・社会科学の広い学問領域を学ぶに相応しい基礎学力を有する人
- ・ 日本と世界の水産業の持続的発展の問題解決に必要な基礎的な思考・判断力を有する人

(2) 関心・意欲・態度・主体性・協働性

- ・ 三陸地域の社会と水産業に関心を持ち、東日本大震災からの復興と水産業の課題に取り組む意欲のある人
- ・ 日本と世界の水産業の持続的発展の諸課題に関心を持ち、問題解決に取り組む意欲のある人
- ・ 水産業に関わる専門家としての高い倫理観を持ち、真摯に責任をもって持続的水産業構築の諸課題について積極的に携わる態度を備えた人

【動物科学科】

1 学科概要

動物科学科では、産業動物、実験動物、野生動物、展示動物などの様々な動物種および飼料作物などを対象に、広く生命科学の基礎知識を学習するとともに、関連した実験技術を修得します。これらをもとに、人と動物が共生する地域社会の創造や動物関連産業の発展、生命科学の発展に貢献できる国際的視野を持った人材を育成します。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

(1) 知識・技能・理解・思考力・判断力・表現力

- ・ 生命現象の解明と応用を学ぶに相応しい基礎学力を有する人
- ・ 動物生産および動物科学に関する知識と技術の修得に相応しい基礎学力を有する人

(2) 関心・意欲・態度・主体性・協働性

- ・ 動物科学への強い関心を有し、課題の探求と解決に取り組む意欲のある人
- ・ 動物に関連した産業の諸問題の探求と解決に取り組む意欲のある人
- ・ グローバルな視点から、動物に関連した産業の持続的発展に積極的な意欲を有する人

【共同獣医学科】

1 学科概要

共同獣医学科は、獣医師は人類と動物の健康と福祉に貢献するという理念に基づき、高度獣医療の提供、人類の健康と食の安全、生命科学研究の発展に活躍できる国際的な視野を持つ人材を育成します。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

(1) 知識・技能・理解・思考力・判断力・表現力

- ・ 獣医学を学ぶに相応しい基礎学力を有する人
- ・ 動物の生命現象と病態に関する課題を探究し、グローバルな視野から論理的に解決する思考力を有する人

(2) 関心・意欲・態度・主体性・協働性

- ・ 動物の生命現象と病態に関心を持ち、それを継続して探求しようとする意欲のある人
- ・ 自己を啓発し実行力に優れ、獣医学の発展ならびに社会に貢献しようとする意欲のある人
- ・ 獣医師として、国際的な交流・協力を推進し、世界に学び世界に貢献しようとする意欲のある人

3 地域枠入試で求める学生像

上記の入学者に求める資質に加え、卒業後に産業動物獣医師に就業する明確な意思を持ち、産業動物獣医師として地域社会の発展に貢献する意欲のある人を求めます。

<別表>選抜に活用する評価方法とその評価項目

(1) 選抜に活用する内容

入学者選抜方法	該当選抜区分	選抜内容
小論文	学校推薦型	文章を客観的に読解把握する力、内容に対する自らの考え方を述べる力、農学に関連する基礎学力について評価します。
個人面接	一般（後期） 学校推薦型 総合型Ⅱ 私費外国人留学生	複数の面接担当者による個人面接を行います。加えて共同獣医学科が行う総合型Ⅱでは、当日提示される課題に対して自らの考えを説明する面接を行います。
出願理由書	学校推薦型 総合型Ⅱ 私費外国人留学生	出願時に入学を希望する理由を本人が記入し、面接時に評価します。
調査書*	学校推薦型 総合型Ⅱ	学習の記録を中心に総合的に評価します。
大学入学希望理由書	一般（前期）	個別試験会場にて入学を希望する理由を本人が記入し、大学で農学を学ぶ意欲について評価します。

(2) 選抜に活用する内容の重点評価項目

入学者選抜方法	該当選抜区分	知識・技能・理解	思考力・ 判断力・ 表現力	関心・意欲・態度	主体性・ 協働性
大学入学共通テスト	一般（前期）				
	一般（後期）	○	○		
	総合型Ⅱ				
個別学力検査 <教科>	一般（前期）	○	○		
小論文	学校推薦型	○	○		
個人面接	一般（後期）				
	学校推薦型		○	○	○
	私費外国人留学生 総合型Ⅱ				
出願理由書	学校推薦型				
	総合型Ⅱ			○	○
	私費外国人留学生				
調査書*	学校推薦型	○		○	○
	総合型Ⅱ				
日本留学試験	私費外国人留学生	○	○		
大学入学希望理由書	一般（前期）			○	○

*一般選抜（前期日程）、一般選抜（後期日程）においては、調査書は、高大接続及び学力の3要素評価の観点から、総合判定の資料として活用します。

なお、森林科学科、共同獣医学科が行う総合型選抜Ⅱで第1段階選抜を行う場合は、出願理由書、調査書をアドミッション・ポリシーに照らして総合的に評価します。